

まちづくり計画実践演習

担当教員： 岡辺 重雄、近藤 桂司

履修年次・区分： 3年（専門－展開－計画・デザイン－選択）

授業のテーマ： 都市計画では行政主体の都市整備の領域のみならず、身近な「まちづくり」も重要な領域である。本演習では身近な特定のテーマを設定して、グループでフィールドワーク等を実施することで都市計画的思考の実際を学ぶ。

この日の授業内容： 「都市景観改善計画づくり」について、グループごとの実験結果のプレゼンテーション・ディスカッション



今回の課題は「鞆の浦眺望景観保全計画案」。5, 6人ずつのグループに分かれて、鞆の浦のいくつかの場所を選び、そこから見える景観をどのように保全すべきか、グループで考えてまとめた結果を発表します。



古い町並みが、海、山、島とで織りなす鞆の浦の美しい景色。そこに混ざり込む近代的な建物。住民の生活と観光資源をどうやったら調和させられるだろうかと、学生たちは真剣に検討しました。

(2014年7月取材)